

独立行政法人農林漁業信用基金における温室効果ガス排出量等の点検結果について

「独立行政法人農林漁業信用基金がその事務及び事業に関し温室効果ガスの排出の抑制等のため実行すべき措置について定める実施計画（平成21年5月22日）」に基づき、独立行政法人農林漁業信用基金（以下、「信用基金」という。）が行う事務及び事業に伴い排出される温室効果ガス排出量等の平成21年度の点検結果を次のとおり公表します。

温室効果ガス排出量の削減目標

上記実施計画において、平成17年度比で、信用基金の事務及び事業に伴い排出される温室効果ガスの総排出量を、入居ビル全体での削減の取組みを含め、平成24年度までの期間に9%削減することを目標とする。

	単 位	平成17年度実績	平成21年度実績	
		(基準年度)		(17年度比)
公用車燃料	kg-CO2	6,322	3,761	59.5%(※1)
施設のエネギー使用	kg-CO2	195,168	162,006	83.0%(※2)
電気 (電気使用量)	kg-CO2	136,495	113,971	83.5%
	kwh	370,911	309,704	
(電気の排出係数)	kg-CO2/kwh	0.368	0.368	
電気以外	kg-CO2	58,673	48,035	81.9%
合 計		201,490	165,767	82.3%

※1：自動車利用の抑制・効率化に努めたほか、公用車台数の削減による。

※2：エネギー使用の抑制・効率化に努めたほか、入居ビルに空き室が発生したことによる。